

おんしんの通信簿

決算のお知らせ(その2)

第73号



6月17日(水)に開催されました **第71期通常総代会** の承認により **令和元年度の決算** がすべて確定しました。

本業の利益であるコア業務純益は、**10億円**とほぼ前年度並みの水準を確保しましたが、先行きの景気の悪化に備えて、貸倒引当金を大幅に積み増したことから、当期利益は大幅な減益となりました。

加えまして、新型コロナウイルスの影響による先行きの収益環境の悪化も想定されますので、会員の皆様への配当は **6%** とさせていただくことになりました。何卒ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

それでは、前号に続き決算のポイントをもう少しご説明いたします。

1. 健全性のモ/サシといわれる **自己資本比率** は、国が定める **4%** を大きく上回る **13.91%** という高い水準です。
2. 保有する**有価証券の(ネット)含み益**は、**8億円**を確保しています。

新型コロナウイルスの影響により、地域経済は大きなダメージを受けており、今後さらに深刻化することも想定されます。

おんしんは、地域の企業や個人の皆さまを全力でお支えます。

スモール イズ ナイス!

おんしん は、**お客様の役に立ち、お客様から選ばれる、地域のベスト金融機関** を目指し歩み続けています。

令和2年6月



※ 裏面および前号通信簿(第72号)「決算のお知らせ(その1)」も併せてご覧ください。

1. 自己資本比率の状況

(単位:百万円)

	自己資本 比率 a/b	自己資本 a	リスク アセット b
平成30年度	14.06%	20,880	148,434
令和元年度	13.91%	21,460	154,198

2. 貸倒引当金の積み増し状況

(単位:百万円)

平成30年度	124
令和元年度	1,134

※ 一般貸倒引当金と個別貸倒引当金の合計です

3. 不良債権の状況

(単位:百万円)

		残高 a	保全額 b		保全率 b/a	
			担保・保証	引当		
金融再生法上の 不良債権 A	平成30年度	5,686	4,783	2,033	2,750	84.12%
	令和元年度	6,305	5,927	2,467	3,460	94.00%
破産更生債権及び これらに準ずる債権	平成30年度	3,213	3,212	864	2,348	99.97%
	令和元年度	3,597	3,597	1,144	2,453	100.00%
危険債権	平成30年度	2,472	1,570	1,168	402	63.51%
	令和元年度	2,708	2,330	1,323	1,007	86.04%
要管理債権	平成30年度	-	-	-	-	-
	令和元年度	-	-	-	-	-
正常債権	平成30年度	121,150				
	令和元年度	122,145				
合計 B	平成30年度	126,836	不良債権比率 A/B	平成30年度		4.48%
	令和元年度	128,451		令和元年度		4.90%

※ 貸出金のほか債務保証、貸出金に伴う未収利息、仮払金なども含まれる「金融再生法開示債権」の状況です。

4. 有価証券の状況

(単位:百万円)

		取得原価 (償却原価)	時価	評価差額(含み損益)		
				うち益	うち損	
株 式	平成30年度	1,587	1,559	△ 28	44	72
	令和元年度	6,796	6,619	△ 177	322	500
債 券	平成30年度	15,710	15,809	98	104	5
	令和元年度	14,136	14,124	△ 11	38	50
その他	平成30年度	34,472	36,774	2,302	3,423	1,121
	令和元年度	34,613	35,624	1,011	3,033	2,022
合 計	平成30年度	51,770	54,143	2,372	3,572	1,199
	令和元年度	55,545	56,367	822	3,395	2,573
有価証券利回り	平成30年度	1.82%				
	令和元年度	2.38%				

※ 時価開示の対象となる有価証券の状況です。

